

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	狂犬病予防対策			事業番号	011-239
担当部署名	健康福祉	局	保健所	部	動物指導センター 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉～Well-being～	施策	(2) かかりつけ医から高度医療までつながる地域医療体制の充実	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	②感染症対策の充実			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—			
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画				
3	事業開始年度	昭和 26 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	狂犬病予防法、大阪府動物の愛護及び管理に関する条例、堺市狂犬病予防法施行細則、堺市動物の愛護及び管理に関する条例			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関（動物指導センター）			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市内で飼育されている全ての飼い犬及びその所有者（飼い犬登録数44,539頭（令和5年3月末現在））	対象数	単位	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	狂犬病の発生を予防し、そのまん延を防止し、公衆衛生の向上及び市民生活の安全に資する。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> ○狂犬病予防法に基づく飼い犬の登録、毎年の予防接種実施と済票の交付及びその管理にかかる一連の業務 ・登録（鑑札交付）と予防注射済票交付事務 ・飼い犬台帳（登録と狂犬病予防注射実施記録）管理 ・集合注射の計画・実施、飼い主への通知 ・登録と予防注射実施率向上のための啓発 ・飼い主に対する登録・予防注射指導 			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<ul style="list-style-type: none"> ○放浪犬の保護収容等業務 ・捕獲（保護）、抑留 ・返還時の狂犬病予防注射実施 ・咬傷犬の鑑定 			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	委託動物病院、トップインター(株)、NECネクスソリューションズ(株)関西支社、J S 関西(株)、(株)イー・エム・エス 大阪支社他			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 点検対象年度	
	狂犬病予防注射実施率	%	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
			目標値	100	100	100	100
			実績値	67	62		
達成率	67%	62%					
	当該指標を選定した理由	狂犬病予防注射実施率向上を目的とした事業であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	狂犬病予防注射済票交付数 / 飼い犬登録頭数					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	狂犬病予防注射済票交付数	枚	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			目標値	30,000	30,000	30,000	
			実績値	27,098	27,428		
達成率	90%	91%					
	当該指標を選定した理由	狂犬病予防注射実施の実数のため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	過去の実績及び接種率を勘案（集合注射及び動物病院実施件数を含む）					

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	狂犬病予防対策	事業番号	011-239
-------	---------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	18,963	19,065	21,558	21,234	21,093	
13 財源内訳	国支出金		0		0	
	府支出金				0	
	市債			0	0	
	その他 ()			0	0	
	受益者負担金(使用料、手数料等)	3,656	3,765	3,248	3,243	7,400
	一般財源	15,307	15,300	18,310	17,991	13,693
14 人件費 (b)	10,100	10,100	10,100	10,100	9,690	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	29,063	29,165	31,658	31,334	30,783	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源			
								R4	決算	R5
16 事業費内訳	狂犬病予防注射済票及び犬鑑札交付業務	R4	決算	5,836	2,593	消耗品費	R4	決算	960	960
		R5	予算	6,380	678		R5	予算	1,813	1,813
	犬舎清掃業務	R4	決算	721	721	印刷製本費	R4	決算	297	297
		R5	予算	806	806		R5	予算	292	292
	通知関係等封入等業務	R4	決算	1,871	1,871	通信運搬費	R4	決算	3,294	3,294
		R5	予算	1,900	202		R5	予算	3,524	3,524
	飼い犬登録システム保守委託料	R4	決算	238	238	会計年度任用職員報酬、期末手当、通勤費	R4	決算	2,192	2,192
		R5	予算	238	238		R5	予算	2,162	2,162
	引取犬搬送及び負傷犬猫・放浪犬収容業務	R4	決算	3,960	3,960	その他(手数料、飼い犬登録システム再構築業務委託料等)	R4	決算	1,865	1,865
		R5	予算	3,960	3,960		R5	予算	18	18

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
① 狂犬病予防注射済票交付数	枚	27,098	27,428
② 上記①にかかる年間経費	千円	29,165	31,331
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	1,076	1,142
備考(算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>マイクロチップ特例制度の導入によりシステム改修を行った結果、年間経費が増加したが、集合注射の動物病院（屋内会場）での実施や、動物病院への鑑札済票交付手続きの委託事業の実施の拡大により市民の利便性が向上し、一定の成果を得ることができた。</p>
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>動物病院の増加に伴い、狂犬病予防注射済票及び犬鑑札交付業務を委託し、市民が動物病院で手続きを完了することで、利便性を高めている。</p> <p>また、新たにマイクロチップの情報登録をした犬の飼育者に対し接種の周知を進めることで、さらに狂犬病予防注射接種率の向上を図る。</p>
----	---